

KKS 超遅乾 シリーズ

KKS 超遅乾シリーズは、ポリカーボネート、ポリエステルシートなどに印刷、インサート成形用 2 液硬化型のインキです。密着性、柔軟性、耐熱性のあるインキです。

タイプ

2 液加熱硬化型 (常温乾燥可)

仕上り

グロス仕上りになります。

用途

ポリカーボネート、ポリエステルシートなどに印刷し、インサート成形できます。

特徴

密着性、柔軟性、成形性に優れます。

希釈溶剤

標準溶剤 T-926

遅乾溶剤 T-980

硬化剤混合

D 硬化剤をご使用ください。配合比はインキ：硬化剤=100：10 です。

洗浄溶剤

T-905、T-31

印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの 200～300 メッシュをお勧めします。

乾燥

焼付乾燥 80℃30 分です。

その他

- ・ D 硬化剤は、湿気に対して非常に敏感に反応します。開缶後はできるだけ早くご使用ください。
- ・ 印刷条件によっては発泡やハジキが発生する場合があります。このようなときは添加剤 Care20 を 1-2% (重量比) を添加すると効果的です。

インキ KKS 超遅乾 コンク 120 ホワイト
KKS 超遅乾 コンク 710 ブラック

素材 ABS、PC、処理 PET

版 テترون-250 メッシュ

稀釈溶剤 T-980(20%)

硬化剤 インキ：硬化剤=100:10

乾燥条件 80℃×30分+常温3日

試験項目	試験条件	成績
密着	1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100
鉛筆硬度	鉛筆硬度試験器 45° ×200g	H(素材:PC)
耐熱性	80℃×168時間後 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
耐湿潤性	60℃×90%RH×168 時間後 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
冷熱サイクル性	(80℃×2 時間、室温×0.5 時間、-20℃×2 時間、室温×0.5 時間)10 サイクル後 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
耐水性	水道水に 168時間浸漬後 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
耐塩水性	5%NaCl に 168 時間浸漬後水道水で流し 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
耐汗性	人工汗液(JIS L 0848)を滴下し室温で 5 分間放置後拭取り	異状無し
耐塩酸性	5%HCl に 24 時間浸漬後水道水で流し 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
耐硫酸性	5%H ₂ SO ₄ に 24 時間浸漬後水道水で流し 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
耐アルカリ性	5%NaOH に 24 時間浸漬後水道水で流し 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 白が異状無し、黒が少々黄変
耐洗剤性	5%ママレモン水溶液に 24 時間浸漬後水道水で流し 1mm 間隔クロスカットセロテープ剥離	100/100 異状無し
耐アルコール性	綿布を巻いた 500g 分銅の綿布部に 1 級メタノールを染み込ませ往復 50 回拭取り	合格
耐油性	綿布を巻いた 500g 分銅の綿布部にサラダ油を染み込ませ往復 50 回拭取り	合格
耐ガソリン性	綿布を巻いた 500g 分銅の綿布部にガソリンを染み込ませ往復 50 回拭取り	合格
耐摩擦性	綿布を巻いた 500g 分銅の綿布部にて 500 回	合格
耐クリーム性	綿布を巻いた 500g 分銅の綿布部にアトリックスハンドクリームを染み込ませ往復 50 回拭取り	合格
耐ブロッキング性	50℃×2 時間×71g/cm ² (3.5cm×4cm に荷重 1Kg) 1 印刷面同士(面々) 2 印刷面と素材(面片)	ブロッキング無し